

赤の日記

2014年1月29日

真紀

誰もが本当に神様に愛されているのだな～これを心の底から確信したくて、アカデミーに参加したのではないかな？と当時の自分を振り返ってそう思います。ずっと探し求めていた何か。旅行に行ってもなんとかランドに行っても、一時の幸せ。時間がたてばいつもの現実です。何をやっても本当には満たされていなかったのです。どんな人もそこが埋まらないと、本当の意味では安定しないのではないのでしょうか？親を求める子供のようなもの。アカデミーに参加して、自分が根源から愛されていることがわかってから、一人ひとりの存在のすごさ素晴らしさ 宇宙からたくされているということを理解していきました。大きな最上級の愛を知ったのです。どんなにうれしいことか。決してゆるがない、絶対のもの。魂の始まり、本当の始まりから、いままでずっとそうであったことそして今でも。ということがわかりました。それだけじゃなく、自分の中にも愛が確かにあり、愛を出していけることがわかりました。それがまさし

く始まりです。毎日が変わります。今を本当に生きているんです。かつて仕事中心にあくびとため息と愚痴が多かった私が・・・です。今周りの人と比べてみて、怒ることがまずなくなりました。許容範囲が広がっています。自分が変わると周りが変わるというのは本当で、気がつくとも周りの人もとても優しくなっていました。さらにいろいろなことに感動できて、感動を共にする素敵なことも増えます。伝わっていくのですね。人間関係も腹をわった熱いものになってきます。Keyは愛。愛にはじまり愛に終わる という言葉そのものを体験しているんですね。私は看護師をしています、アカデミーの中でホリスティック医療も学んでいます。五行的な四象医学や右脳や左脳の働きを調べていて、ここの分野からも言えることですが、鍵は中心ハートにあるようだとわかりました。人の健康もアカデミーで学んでいるハート、中心が大事。そしてアセンションと同じで知っているだけではなく、自分がやっていくことが大事だと感じています。健康とアセンションが結びついてきました。アセンションはどこからでもできるし、アセンションに関係のないものはないということに、私達のこの世界は根源から創られているから、宇宙全体の意志はアセンション進化することだとわかります。それは本質に戻

ることでもあって、もともとのおおもとの源から発生したこの宇宙すべてにおいて、この進化への思いが入っていないものは一つとしてないのではないのでしょうか。何よりそれを一番望んでいるのは実は私達自身であると気づきます。現在勤務しているクリニックで笑いと健康について新聞を発行して患者さんに読んでもらっています。誰でもできる簡単なことから健康になっていく。そして自分で健康になっていこう、笑う時間を増やしてみようかという気持ちになって欲しいと思っています。いずれ、新しい看護の取り組み健康についてを提供できるようになりたいと思っています。

アカデミーに入る前の私は、甲状腺の数値が異常で動悸と息切れがあってこのままストレスが続くとおそらく、甲状腺機能の病気となってホルモン剤を飲むことになっていたと思います。今は更年期も気にならずに、元気だな～と自分でも思います。笑いを勉強して実際に笑わせて、笑ってもいるので、もちろんアンチエイジングでもあります。いいことづくめ。人間は進化します。そして今は次の段階にきています。一部の人だけのアセンションでなく、多くの人のアセンションの時期である今、この身体にも根源がたくしたものを探究して、経験して素晴らしさを伝えていきたいと思っています。

進化していくことは、どんなに素敵な存在か大切な存在かを知って
いく、思い出していくことでもあります。だからこんな普通の自分
も愛されている？大切な必要な存在？ともし聞かれたら、もちろん
YES です。それも何回も何千回も YES です。みなさん一人ひとりが本
当に大切な素敵な存在ですと大きな声で迷いなくこう答えます。